

[エンジニアリングデザイン教育センター技術室]

[講演・口頭発表等]

塩見 正樹

**Effects of water hardness on the flavor and antioxidant activity of
Ishizuchi dark tea**

Chihiro Minamoto, Raon Kondo, Masaki Shiomi, Akihisa Kita, Ayuka Tagashira,
Satoshi D. Ohmura, Tsuyoshi Matsuki, Jun Yano, Kosuke Nishi, Takuya Sugahara,
Kanji Tomioka

Food Chemistry Advances, page:100253-100253, (2023-03)

越智 真治

竹粉成形材料の高強度化に関する研究

越智 真治

日本設計工学会四国支部令和4年度研究発表講演会, B02, (2023.3)

[概要]本研究では、竹粉成形材料の高強度化を図るため、竹粉成形材料の密度、引張強度、曲げ強度におよぼす含水率、成形温度、繊維含有率の影響を調査した。その結果、密度はいずれの成形条件においてもエンジニアリングプラスチックの POM と同じ値であること。成形時、含水率が 7.2%の竹粉を用いた場合、最も高い強度を示すこと。成形温度が上がるとその強度も向上し、成形温度 200℃で最も高い強度を示すこと。竹繊維で強化した場合は、成形温度 180℃、繊維含有率が 70%の竹粉成形材料が最も高い強度を得られること。その値は PVC、POM と同程度の値を示すこと。以上のことを明らかにした。